

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : "DNA COIL II"

COLOR : BLACK/SILVER

COVER STOCK : EXO™ PEARL REACTIVE

RG : 2.47(Low-MED/15P) Δ RG : 0.053 (MID/15P)

FACTORYFINISH : REACTAGLOSS

TRACKFLAREPOTENTIAL : 6+(HIGH)

BACK END:19.0(1-20)MAX LENGTH:16(1-20)

●	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

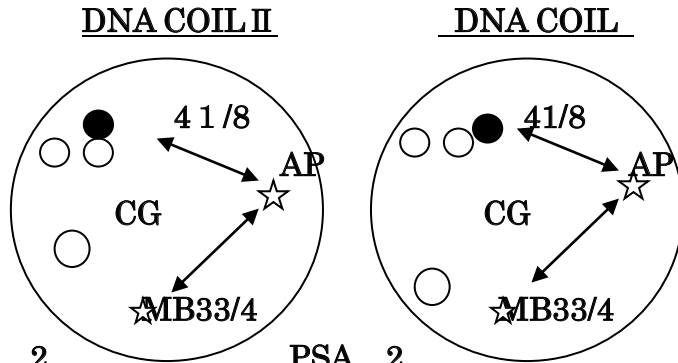
適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM OIL 編】



2024年1月29日

THE BOWLER'S COMPANY™ レイアウト例



PSA 2

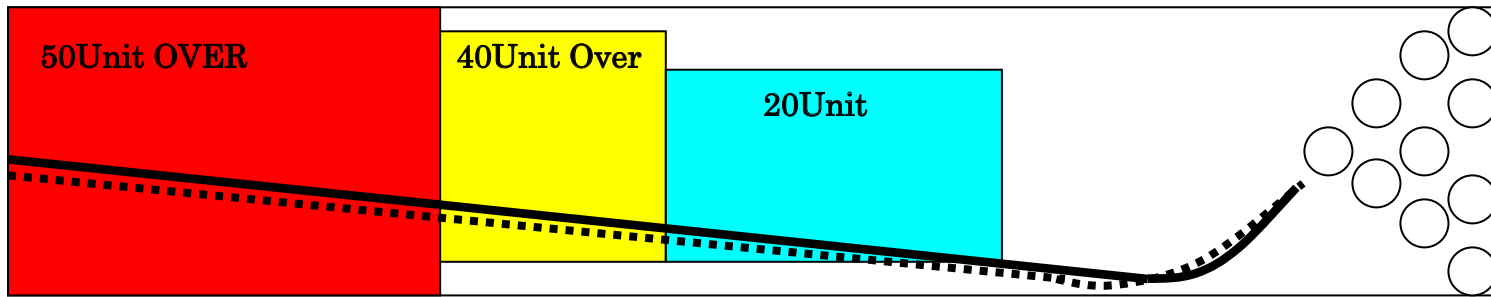
PSA 2

CA55度

CA55度

フラー幅 最大 6 1/4・間隔 1/8

最大 6 1/2・間隔 1/8



0F
比較品ライン

15F
DNA COIL II

27F
DNA COIL

38F
45F



【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ	SUPER COILCORE
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5			
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	△						

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

ストーム社のプレミアムラインの中でもコアの力が非常に影響される DNA シリーズですが、今回素材の比率を変えてレーン手前の走りに磨きをかけてバックエンドの曲がり方は1回曲がる感じで曲がりに暴れる事は無くレーン変化にも対応し易い仕様になっています。

【ここがポイント】



ボールの性能の中で殆どの製品がレーン手前が直線的に走りが強い場合はバックエンドの曲がり方は切れが生まれるのですが反面暴れ出す事で無理やりインサイド寄りにラインを取らないと行けないので幅を感じ投げづらくなります。今回の DNA COIL IIはその悩みを解消、ある意味楽にラインを取れる事でアウトサイド側でも対応能力がありますので大きな幅を取りたくないレーンコンディションやオイルとドライ部分がハッキリしている場合はこういう製品が非常に重宝します。冒頭でもあった様にこの SUPER COIL コアは転がりが早めに起きますのし、慣性数値以上にドリル後に低慣性ボールのような動きが演出されますので継続性も高い事から非常に強いピンアクションが少ない回転数でも得られます。

発売予定：2024年4月中旬 テスト協力センター：アヒールボウル向島 販売価格 ¥61,600円

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】